



みんなのウェルビーイング



「笑門来福」

令和7年度が始まりました。新しく2年生から6年生になった皆さん、進級おめでとうございます。新しいクラスが発表され、これから新しい先生との出会いを迎えるにあたり、期待と不安で一杯の人も多くいることでしょう。

そんな「わくわく」する今日は、一年で一番、皆さんの心のスイッチが入る日です。心のスイッチとは、自分の未来を照らすスイッチです。電気のスイッチを入れると、部屋全体が明るくなります。スイッチを消すと暗くて部屋にあるものも見えにくくなります。心のスイッチが入っているか、入っていないかで、同じ勉強をしても見え方が変わってきます。スイッチが入っていれば、何でもどんどんできるようになります。逆に、スイッチが入っていなければ、何をやっても楽しくなくなってきます。

では、どうすればスイッチが入るのでしょうか。

五小の皆さんはすでに知っていることです。それは、五小の宝箱を開けるカギを使うのです。まずは、何でも「やってみよう」と挑戦することです。初めてのことや、苦手なことは、なかなかそうも思えないかもしれませんが、この4月はスイッチが一番入るときです。どうしようか迷ったときは、まず一歩踏み出して、やってみてください。

ただし、やってみて、うまくいかないこともあるでしょう。でも、挑戦した分だけ、必ず皆さんの力となります。だから、うまくいなくても、次は「なんとかなるさ」と、気持ちを切り替えてまた挑戦してみることが大切です。そうして、「やってみよう」「なんとかなるさ」を繰り返した分だけ、成長することができます。

それでもうまくいかないことが続くと、スイッチを入れにくくなりますね。そんな時に頼りになるのが、友達や先生方です。一人では上手くいかないことはたくさんあります。一人で悩まずに、友達や先生に相談しましょう。きっと、力になってくれます。そして、またスイッチを入れる元気が出てくるはずです。

「笑門来福」という言葉があります。読み方を変えると「笑う門には福来る」です。毎日笑顔でいれば、困ったときでも必ず友達が助けてくれ、幸福になるスイッチを入れられるようになります。そこで、スイッチを入れられるようになったら、今度は自分が、友達に明かりを灯してあげてください。そうすることで、みんなが笑顔になっていきます。皆さんが「まいにち笑顔」で、そして「みんなが笑顔」になれる五小にしていきたいと思います。